

第3回 浜松市立高台中学校運営協議会

令和7年2月7日（金）15：30～16：30

第2会議室

<進行：川嶋、記録：和久田>

1 開催要件の確認

2 会長挨拶

3 校長挨拶

4 議長の選出

5 前回会議録確認

6 熟議

<進行：議長、記録：和久田>

(1) 学校関係者評価について（教務主任）

ア 「何のために」話し合うのか

この評価は、学校評価実施要項(4月5日付)に基づき「各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図るとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める」ため。

イ 「どこまで」話し合うか

各種の資料の検証や学校の諸活動の参観等を通じて、当該年度の学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価することを基本とする。

① 生徒より（学校の様子）

② 教務主任より

③ 生徒指導より

(2) 来年度の学校運営の基本方針（校長）

ア 「何のために」話し合うのか

教育課程の編成及び学校経営に関する全体構想等、基本的な方針について協議会の承認を得るため。

イ 「どこまで」話し合うか

学校教育目標、目指す生徒像、つけたい力、重点項目等、実態を踏まえた方針となっているか熟議する。

(3) 学校運営協議会の本年度の反省と来年度に向けて（会長）

ア 「何のために」話し合うのか

この評価は、学校運営協議会自己目標実施要項(4月2日付)に基づき「各協議会が、自らの取組について、その取組内容や達成状況等について自己評価し、改善につなげることにより、保護者、地域住民等の対象学校の運営への参加を促進し、当該運営の改善及び生徒の教育活動の充実を図る」ため。

イ 「どこまで」話し合うか

必須の評価項目である4項目について本年度を振り返り、来年度の取り組みについて話し合う。

-

7 報告

- (1) 夢育やらまいかCS加算分の報告について（教頭）
- (2) 部活動について（今後の動向）（教頭）
- (3) 筆講座（地域人材活用）の実施報告（川嶋）
- (4) 学校支援CD研修会報告（和久田）

8 連絡

<進行：川嶋、記録：和久田>